

南洋甲第八號

米國留學女生後學資并旅費ノ儀伺

開拓使米國留學女生後永井繁津田梅山川捨松三名ノ
内永井繁儀ハ眼病ニテ客歲十一月中帰朝津田梅外一
名ハ本年九月卒業帰朝ノ目途ニ付本年七月ヨリ九月
マテノ學資ハ来月回送期限ニ候處今般庚使相成候得
共半途帰朝為致候ハ遺憾ノ儀ニ付右學資并帰朝旅費
ハモ同使殘務ノ費用ヲ以回金致度尤九月卒業ノ苦ニ
候得共實地學業ノ上都合ニ依リ少シク伸縮候儀モ可
有之儀ト存候右ハ回送期限切迫ニ付至急御允准相成
度別紙金額調書相添此致相伺候也

明治十五年二月二十日

開拓使殘務取扱御用掛

西郷從道

太政大臣三條實美殿

例趣向届以事

明治十五年三月十七日



内閣書記官局第一二二号

開殘甲第九號

開拓使經費小科目以上流用ノ義伺

開拓使經費小科目以上ノ費額流用ノ義一昨十三年甲
第貳拾六号ヲ以別紙ノ通相伺候處難聞届旨御指令相
成然ルニ同使經費上ノ義ハ右伺ニ縷々上陳候次第ニ
テ諸省府縣ノ比ニ無之ハ勿論ノ義ニテ實際履行難致
事情ニ有之候間再應上請可致見込ノ折柄今般廢使ノ
御達有之就テハ殘務整可ノ一日ニ速ナラント企望候
場合事既往ニ属スル義ニ有之旁持別ノ誤ヲ以前伺
ノ通至急御允許相成度大藏省、協議ノ上更ニ此候相
伺候也

21

甲一七

開拓使